

合格おめでとうございます。2005年9、11月実施 認定試験合格者
JETI教師カウンセラー資格認定委員会 委員長 内山喜久雄

《初級》

【北海道】小野地道子(中)
【岩手県】西原晴美(OB)
【秋田県】1名(小)【福島県】平野珠美(中)他1名(小)
【茨城県】田村治子(養)【群馬県】石田由美子(小)【千葉県】清水博美(小)横山前穂(養)【東京都】山本澄(養)他1名(中)【神奈川県】麻生麻由美(小)川瀬典子(小)神本直子(中)【長野県】櫻井真由美(小)他1名(小)【新潟県】平松亜矢子(小)花水久美子(高)【福井県】井川久美子(中)島崎直子(高)【岐阜県】山田佳生子(小)【京都府】佐々木昌子(小)【大阪府】稲井郁美(高)他1名(高)【兵庫県】西村美都利(小)大村弘美(小)【広島県】松岡喜代子(小)【山口

県】1名(中)【香川県】1名(高)【高知県】野地真由美(小)【福岡県】内野珠美(高)【長崎県】竹村さおり(中)西川優子(小)【熊本県】塩田多磨美(中)【宮崎県】矢津田恵子(小)【鹿児島県】田邊ツル子(中)他1名(養)

(小)山崎永子(中)【大阪府】1名(高)【広島県】小迫玲子(高)【香川県】1名(養)【愛媛県】高月ひとみ(高)【福岡県】内野珠美(高)【佐賀県】真島茜(高)【長崎県】竹村さおり(中)【大分県】菊奈津子(養)【宮崎県】矢津田恵子(小)吉永睦美(高)

《中級》

【宮城県】煤孫久子(中)【秋田県】小笹典子(中)【福島県】平野珠美(中)【埼玉県】小泉由恵(セン)【千葉県】清水博美(小)【東京都】松本美佐子(中)【神奈川県】橋本ゆかり(中)【長野県】染川あゆみ(中)他1名(小)【福井県】島崎直子(高)【岐阜県】長尾弥生(小)多和田聡美(小)【静岡県】青野千代(高)新井はる美

《上級》

【愛知県】中根千恵子(小)
「心因性視覚障害とチック症状を示す小学校女児への集団主張訓練法」

【北海道】坪井克彦(高)
「対人不安による不登校と保護者に対する担任を中心とした受容的・指示的カウンセリング」

【お知らせ】

◆好評の東京家政大学の福井至先生による【認知行動療法・実践カード】のホームページが開設されました。カードを使ったカウンセリングのビデオも見る事が出来ます。

<http://www.kokoronet.ne.jp/fukui/>

◆兵庫教育大学上地安昭先生の「教師カウンセラー」(金子書房刊)に、JETI教師カウンセラー資格認定制度が掲載されています。

◆日本教育工学研究所のホームページ・アドレスが変わりました。

<http://www.jeti.jp/>

JETI教師カウンセラー
資格者名簿

2005年11月末現在

《初級》

【北海道】高橋恵美子(小)山脇恵子(小)依田玲子(高)森永倫代(高)多田真理子(小)續橋淳子(高)富田孝子(高)後藤奈津子(小)福岡ひろみ(高)松平敦子(高)神晴美(小)坪井克彦(高)齋木香織(養)高田眞紀子(中)山口理恵子(小)佐藤由美子(小)佐藤明美(中)堤瑞枝(小)加藤和江(小)堂腰律子(高)水上ますみ(養)持川恵美(高)小野地道子(中)

【青森県】石岡祐子(小)濱中正子(小)松川清子(中)敦川優美子(養)山本元子(高) 他2名

【岩手県】小山田ヨシ子(小)前川啓太郎(高)水木叔子(高)及川洋子(小)菅原美恵子(小)小原洋子(中)野澤久美(小)伊藤奈美子(小)吉田ひろみ(中)氏家ゆう子(OB)杉田かおり(高)村上百合子(養)鈴木可奈子(OB)中村美代子(養)西原晴美(OB) 他2名

【宮城県】荒久美子(中)樋口美穂(養)山内修(中)秀由佳(小)佐藤ちよえ(高)我妻幸子(中)保原喜美子(高)庄司尋代(養)小野ゆかり(中)蘇武千代子(中)煤孫久子(中)

【秋田県】田中昭子(小)小笹典子(中) 他1名

【山形県】岡部りう子(小)原田麻美子(高)須藤郁子(高)神保敬子(中)齋藤浩美(小)

【福島県】黒坂淑子(高)渋谷多恵子(養)高橋良子(中)坂上緑(小)田代貴峰子(高)堀川由美子(小)佐藤浅香(中)小飛山智康(高)安齋紀子(高)遠藤まさ子(小)金子里美(高)太田伴子(小)小滝久子(小)平野珠美(中) 他1名

【茨城県】持丸すい(養)笹島加与子(高)戸村みどり(小)山口広美(小)吉田美土里(高)井上和子(高)藤森幸子(小)金澤京子(小)川のり子(養)豊田淳子(小)大倉理代(小)小田原タカヨ(中)成井京子(小)飯塚かほる(中)田村治子(養) 他1名

【栃木県】白井紀子(高)坂本優子(小)阿部純子(高)大河原真知子(小)他1名

【群馬県】石田由美子(小)

【埼玉県】中沢ことじ(高)村本真理(高)木村直美(中)秋葉和子(相)中原定子(小)大野とし子(小)前原久枝(小)小泉由恵(セン)新井礼子(中)

【千葉県】町田秀美(小)宇賀公子(中)三ツ橋三津江(小)秋山るみ(小)松橋新子(小)鈴木みちよ(小)加藤恵子(小)佐久間啓子(小)藤井恵美子(高)石井末子(中)芝崎綾子(中)加藤容子(高)岩佐弥生(小)佐藤和代(小)青山ひとみ(小)野呂瀬かよ子(小)吉田昭代(中)加藤雅子(小)川名かつ子(小)宮城喜代美(小)亀田佳恵(小)北田敬子(中)小林晶子(高)清水博美(小)横山前穂(養)

【東京都】宮田富士子(中)篠島秀哉(中)榎木暢子(養)長谷川恵子(小)土屋みつ子(中)関谷由美子(中)坪内英津子(中)種田三千代(小)松本美佐子(中)宮地いづみ(養)大串京子(高)荒畑美貴子(小)山本澄(養) 他2名

【神奈川県】武井逸美(小)井上公子(小)木原由紀子(養)花村マチ子(小)相原晴美(小)黒川美穂子(中)滝沢睦美(小)岡部早苗(中)野田由栄子(中)神津厚子(小)大島尚子(OB)古江ひろ子(小)渡邊ゆみ(小)橋本ゆかり(中)林篤子(盲)井上敦子(中)植木亜紀子(中)麻生麻由美(小)川瀬典子(小)神本直子(中) 他1名

【山梨県】持田まさき(中) 他1名

【長野県】田澤操(小)池田淑恵(中)木下志保里(養)小宮桂子(小)大塚頼子(高)清水裕子(中)杏掛美知子(小)滝沢博子(小)大月ひろ子(小)土屋美保(小)佐藤博美(中)角田都貴江(小)神田愛子(小)徳武良枝(小)芳川春子(中)唐澤かおり(中)笠井みゆき(中)小林真由美(中)永井あき子(小)平澤真美(小)渡邊恭子(小)井ノ浦愛子(高)染川あゆみ(中)櫻井真由美(小)他1名

【新潟県】竹内由美子(小)堀井美加子(高)田中薫(高)金内美智子(小)桑原モト子(高)山田フサ(小)星サユリ(OB)平松亜矢子(小)花水久美子(高)

【富山県】飯野順(中)石黒高明(中)山藤孝子(小)

【石川県】梶谷泉(小)米光恵美子(高)石宮由美子(小)西田弘美(高)中川浩美(相)川田佐登美(小)鈴ヶ嶺陽子(高)岩沼見奈(養)

【福井県】吉村嚇子(小)山中愛子(小)平泉泰子(小)張籠二三枝(高)井川久美子(中)島崎直子(高) 他1名

【岐阜県】宮西徹(高)福井千裕(中)藤井静子(中)武田由香里(小)浅野文子(小)川瀬千登里(養)小坂保子(養)千村達志(中)原香(小)辻きり子(小)松井みどり(養)多和田聡美(小)亀山晴子(小)長尾弥生(小)山田佳生子(小) 他1名

【静岡県】荒川恵子(小)山下辰代(中)山口すみえ(小)伊藤照之(高)青野千代(高)長澤友香(中)木下不二子(高)新井はる美(小)廣瀬智子(中)山崎永子(中)花村愛子(中)

【愛知県】天野真美(高)中根千恵子(小)本田多美子(中)田中雅子(高)松原美保(養)稲熊久江(中)山中みどり(高)石谷泰枝(高)吉澤美由紀(小)豊永真美(高)安藤幸子(小)長沼潤子(小)河合美貴子(小)石井志津子(小)岸本直子(小)林佳美(高)岡本明美(小) 他1名

【三重県】古閑美彗子(中)糟谷佐知子(小)後藤香(高)伊藤千鶴(高)福森圭子(中)島田八千代(高)村田真理(小)

【滋賀県】古川郁子(小)松村斉(養)松尾季洋子(相)西村敦子(小)河崎喜美子(高)小川まち江(中)武石晶子(中)川端智子(小) 他1名

【京都府】前羽京子(小)小野齐恵(中)森下美代子(中)西村智恵子(小)佐々木昌子(小)

【大阪府】小名川香代子(小)十河芳江(小)上西起代美(高)石田千恵子(小)元古幸恵(小)山本あや子(小)亀田真莉子(中)稲井郁美(高) 他2名

【兵庫県】蔭山利子(高)中井敏子(小)水田恵(小)田中信子(小)佐竹友美子(中)田村弘子(小)中村美佳(高)今枝弘子(中)松村豊子(高)蔭木恵子(高)浮田京芳(高)坂本民恵(高)西村美都利(小)大村弘美(小) 他1名

【奈良県】塩見順子(小)木村靖代(中)

【和歌山県】名原みのり(小)東平朋子(養)中村まき(小)藤田佳津子(養)角末美智代(盲)湯浅二美(中)和歌真喜子(高) 他1名

【鳥取県】1名

【島根県】小豆澤育子(養)林康子(小)河合宣和(小)原留美子(小)三谷佐登美(小)

【岡山県】大森敦子(小)徳山町子(中)金光薫(高)西森裕子(高)下村ひとみ(小)青木三恵子(聾)

【広島県】小迫玲子(高)松岡喜代子(小)

【山口県】尾崎悠子(小)藤本和子(養)西村妙子(小)関岡縁(中)前田公子(高) 他1名

【徳島県】中野徳子(小)森光あゆみ(小)

【香川県】高橋貴美子(小)片岡秀子(OB)半田リエ(養)山田昭広(中)伊藤君子(小)横井京

子(中)滝川真理(養)伊藤春恵(高) 他3名

【愛媛県】矢野多美子(小)月原伸子(中)高月ひとみ(高)川上繁美(小)

【高知県】宮崎久美子(高)久保田節子(高)中野ひとみ(中)野地真由美(小)

【福岡県】福永桂子(小)浅島由美子(中)森薫(高)上島昭宣(専)樋口悦子(高)西村穰子(中)吉岡恵美子(小)椋田孝行(高)山下敬子(中)針尾洋子(小)内野珠美(高)

【佐賀県】平川まゆみ(養)緒方幸代(小)石倉郁子(養)吉村千春(養)熊谷眞理子(小)小松洋子(高)真島茜(高)

【長崎県】田端アサノ(中)石井あつ子(高)富永恵子(養)梅野とも庫(中)竹村さおり(中)西川優子(小)他1名

【熊本県】日高由紀(OB)岩野徳子(高)宇佐芳恵(中)宮崎光枝(小)光永千恵子(高)吉田協子(中)塩田多磨美(中)

【大分県】長屋悦子(高)大塚万里子(高)吉田由美(中)後藤正子(教セ)菊奈津子(養)

【宮崎県】瀬戸口浩子(中)新福順子(小)田口敏子(OB)佐藤美智子(高)吉永睦美(高)矢津田恵子(小)

【鹿児島県】山本栄子(小)松尾恵(高)河野眞佐子(中)内田由紀子(小)森田かおり(OB)田邊ツル子(中) 他1名

【沖縄県】神山隆子(小)宮城とも子(小)下地シゲ子(中)村上芳美(中)比嘉晴美(高)玉城尚子(小)知花多鶴子(小)安次嶺和子(中)

《 中 級 》

【北海道】後藤奈津子(小)續橋淳子(高)多田真理子(小)福岡ひろみ(高)松平敦子(高)坪井克彦(高)山口理恵子(小)佐藤由美子(小)堂腰律子(高)

【青森県】石岡祐子(小)濱中正子(小)

【岩手県】菅原美恵子(小)伊藤奈美子(小)野澤久美(小)氏家ゆう子(OB)小原洋子(中)及川洋子(OB)前川啓太郎(高)鈴木可奈子(OB) 他1名

【宮城県】山内修(中)我妻幸子(中)佐藤ちよえ(高)保原喜美子(高)庄司尋代(養)秀由佳(小)煤孫久子(中)

【秋田県】小笹典子(中)

【山形県】岡部りう子(小)神保敬子(中)

【福島県】高橋良子(中)田代貴峰子(高)堀川由美子(小)安齋紀子(高)佐藤浅香(中)小飛山智康(高)金子里美(高)坂上緑(小)渋佐多恵子(養)平野珠美(中)

【茨城県】山口広美(小)吉田美土里(高)金澤京子(小)戸村みどり(小)笹島加与子(高)本橋香織(養)飯塚かほる(中)

【栃木県】坂本優子(小)阿部純子(高)白井紀子(高)大河原真知子(小)

【埼玉県】木村直美(中)村本真理(高)中沢ことじ(高)秋葉和子(相)中原定子(小)前原久枝(小)小泉由恵(セン)

【千葉県】三ッ橋三津江(小)秋山るみ(小)石井末子(中)藤井恵美子(高)岩佐弥生(小)加

藤容子(高)佐藤和代(小)芝崎綾子(中)青山ひとみ(小)川名かつ子(小)吉田昭代(中)亀田佳恵(小)宮城喜代美(小)清水博美(小)

【東京都】檜木暢子(養)長谷川恵子(小)土屋みつ子(中)坪内英津子(中)関谷由美子(中)篠島秀哉(中)宮田富士子(中)荒畑美貴子(小)松本美佐子(中)

【神奈川県】滝沢睦美(小)岡部早苗(中)野田由栄子(中)井上公子(小)武井逸美(小)古江ひろ子(小)神津厚子(小)井上敦子(中)橋本ゆかり(中)

【山梨県】持田まさき(中)

【長野県】小宮桂子(小)大塚頼子(高)杓掛美知子(小)角田都貴江(小)神田愛子(小)大月ひろ子(小)土屋美保(小)唐澤かおり(中)田澤操(小)木下志保里(養)清水祐子(中)平澤真美(小)永井あき子(小)徳武良枝(中)渡邊恭子(小)井ノ浦愛子(高)染川あゆみ(中) 他1名

【新潟県】堀井美加子(高)金内美智子(小)竹内由美子(小)田中薫(高)桑原モト子(高)山田フサ(小)

【富山県】石黒高明(中)

【石川県】米光恵美子(高)中川浩美(相)鈴ヶ嶺陽子(高)川田佐登美(小)

【福井県】吉村嚇子(小)張籠二三枝(高)島崎直子(高) 他1名

【岐阜県】宮西徹(高)藤井静子(中)浅野文子(小)千村達志(中)辻きり子(小)小坂保子(養)原香(小)福井千裕(中)武田由

香里(小)長尾弥生(小)多和田聡美(小) 他1名

【静岡県】長澤友香(中)伊藤照之(高)荒川恵子(小)木下不二子(高)山下辰代(中)廣瀬智子(中)花村愛子(中)青野千代(高)新井はる美(小)山崎永子(中)

【愛知県】河合美貴子(小)山中みどり(高)田中雅子(高)中根千恵子(小)林佳美(高) 他1名

【三重県】糟谷佐知子(小)後藤香(高)伊藤千鶴(高)福森圭子(中)古閑美慧子(中)

【滋賀県】松尾季洋子(相)小川まち江(中)松村斉(養)川端智子(小)武石晶子(中) 他1名

【京都府】前羽京子(小)森下美代子(中)西村智恵子(小)

【大阪府】小名川香代子(小)山本あや子(小) 他1名

【兵庫県】水田恵(小)佐竹友美子(中)今枝弘子(中)中村美佳(高)中井敏子(小)蔭山利子(高)坂本民恵(高)浮田京芳(高) 他1名

【和歌山県】東平朋子(養)藤田佳津子(養)湯浅二美(中)和歌真喜子(高)名原みのり(小)角末美智代(盲)

【島根県】三谷佐登美(小)林康子(小)原留美子(小)

【岡山県】大森敦子(小)徳山町子(中)金光薫(高)下村ひとみ(小)

【広島県】小迫玲子(高)

【山口県】西村妙子(小)前田公子(高)

【徳島県】森光あゆみ(小)

【香川県】片岡秀子(OB)山田昭広(中)滝川真理(養)伊藤春恵(高) 他1名

【愛媛県】矢野多美子(小)川上繁美(小)高月ひとみ(高)

【高知県】久保田節子(高)宮崎久美子(高)

【福岡県】上島昭宣(専)森薫(高)吉岡恵美子(小)西村穰子(中)椋田孝行(高)針尾洋子(小)内野珠美(高)

【佐賀県】石倉郁子(養)緒方幸代(小)熊谷眞理子(小)吉村千春(養)平川まゆみ(養)小松洋子(高)真島茜(高)

【長崎県】石井あつ子(高)富永恵子(養)梅野とも庫(中)竹村さおり(中) 他1名

【熊本県】岩野徳子(高)日高由紀(OB)光永千恵子(高)宇佐芳恵(中)

【大分県】長屋悦子(高)大塚万里子(高)吉田由美(中)菊奈津子(養)

【宮崎県】田口敏子(OB)佐藤美智子(高)矢津田恵子(小)吉永睦美(高)

【鹿児島県】山本栄子(小)河野眞佐子(中)松尾恵(高)

【沖縄県】下地シゲ子(中)村上芳美(中)知花多鶴子(小)安次嶺和子(中)

《 上 級 》

【北海道】坪井克彦(高)

【岩手県】氏家ゆう子(OB)

【東京都】坪内英津子(中)

【神奈川県】岡部早苗(中)

【長野県】神田愛子(小)

【福井県】吉村嚇子(小)

【愛知県】中根千恵子(小)

【滋賀県】松尾季洋子(相)小川まち江(中)

【兵庫県】水田恵(小)

【香川県】片岡秀子(OB)

【JETI教師カウンセラー上級試験論文】の要約と考察を抜粋しました。全文はホームページをご参照ください。

<http://www.jeti.jp/>



心因性視覚障害とチック症状を示す小学校女児への集団主張訓練法

中根千恵子

愛知県小学校教諭

《要約》

小規模校（全校14名）で、高学年クラス（5年1名6年4名）を担当することになり、その中のK子は、医者から心因性視覚障害と診断されている。小学校4年の後半から視力が下がり、両目ともCである。また、まばたきを頻繁にしたり、顔面のチック症状が見られた。教師の指示をよく聞いて、まじめに行動するが、自分で考え行動することには自信がもてない様子だった。下級生にはきつく命令調子で話し、思うようにいかないヒステリックになることもあった。子育てをめぐる家族間の温度差や同僚間の劣等感からくる自尊感情の低さが原因だと考えられる。本

人や母親から話を聞いたり、学校生活全般の様子を観察したりする中で、K子のストレスを探り、K子への理解を深めた。毎日の対話や日記指導やスピーチ訓練、仲間とのかわり合いの支援等を通して、K子は少しずつ自信をもって行動することが増え、チック症状も治まってきた。しかし、まだ視力は回復しておらず、長い目での対応が必要である。

《考察》

2学期の学校創立記念行事で、K子は児童代表として挨拶を述べた。何度も練習をし会場の人たちに語りかけるように堂々と話すことができた。

12月の読書集会では委員会の委員長として、読み聞かせの先生にお礼の言葉を述べることができた。原稿は用意しておらず、読み聞かせを聞いた感想を自分の言葉で語り、その先生の顔を見てお礼の気持ちを伝えることができた。これは、毎日のスピーチ練習や音読練習に加え、様々な人との交流体験によって、大勢の人の間でも自分を表現することに自信をもつことができるように成長した姿である。

また、3学期にはチック症状はほとんど見られなくなっていた。

1学期に私と出会ったところに、頻繁に顔をゆがめたり、

強いまばたきを繰り返す軽いチック症状が出ていた。

K子の場合は、短い時期の軽いものだったと考えられる。内面的な葛藤として次の点が考えられる。

① 6年生になり担任が変わり、新しく赴任してきた担任(私)はどのような人物なのか不安がある。自分のことを言葉で伝えることがうまくできないが理解してもらえるかどうかといった不安。

② 最高学年として学校のリーダーとしてがんばりたいが、下級生たちが思うように自分の言うことを聞いてくれない。

③ 6年生になり、勉強が難しくなり、ついていけるか不安がある。兄のように勉強ができないし、悪い点をとると母親に叱られる。

①については、日記指導や何度も対話を重ねることで、教師に対しても学級の中でも心を開き自分の思いを語るようになってきた。②については、下級生との問題を一つずつ話し合うことで解決してきている。このことは、自分の思いを口に出して表現する訓練を毎日続ける中で、学級の仲間や下級生たちと気持ちを理解し合い、一つずつ問題を解決してきた自分に自信をもってきたことが原因と考えられる。K子が、友達とお互いの思いを伝え合い、心を通わせて生活することができるようになってきた成果だと考

えられる。このことにより、人とかかわるために自分の思いを表現することと、人の話を聞くことの大切さに気づいたK子は、今後もさらに積極的に友達とかかわり合いながら自分の力を伸ばし、学校生活を楽しむことができることが期待できる。③については、母親の思いや兄との違いなどから、まだ問題は残っている。

視覚障害については、1月の視力検査ではK子の視力の変化は見られなかった。(両目C)今後も、継続して見守っていく必要がある。K子の心因性視力障害についても、チックと同様の原因が考えられるが、特に③の母親との関係や、兄と学力面でも運動面でも能力に差が大きいということがストレスの原因と考えられる。母親との数回の個別懇談でわかったことは、

- ・母親はK子のことを気にしつつも、長男に対する思いの方が強く時間を多く費やしている。

- ・K子に対して、姑も夫も優しくして叱らないためK子も自分より姑や夫に心を開いているのを感じている。
- ・兄と学習面でも運動面でも比較するようなことは言わないつもりだが、感情として同じ子どもでも兄の方が対応しやすいし気を遣わなくていいと話している。

K子は、卒業前の団らんの中で、「私の一番好きなのはおばあちゃん。ずっと一生、おばあちゃんと暮らせたらなあと思ってる。次はお父さんかな。」と話していた。この感情は母親にも伝わっているだろう。このような感情はこれまでの生育歴にも関連するし、お互いに口に出して相手に言うべきことではないことはわかっているの、それもストレスの原因にもなっているだろう。今後は寮生活が始まり、どのように変化するかわからない。卒業後も継続して相談のいることを母親にもK子にも話してある。

また、K子と下級生の関係は教師が仲介に入ることによって改善してきたと思うが、子ども同士で問題が解決していけるような力をつけさせるのにはまだ十分とはいえないだろう。K子は、ていねいな個別対応から、5人という小さな学級で生き生きと生活し自信をもった言動が見られるようになったが、今後中学校の大集団の中に入って生活していくことができるようには、まだ十分な訓練はできていないと思われる。大きな集団の中でも自信をもって生活することができるように、今後どのような支援が必要か考えた。

7 おわりに

千万町小学校で少数の子どもたちとじっくりと対話をする時間をもつことができ、私にとっても心の通う体験ができたことは大きな喜びであっ

た。小規模校ならではのよさだと思ふ。学級担任として、一人ひとりの子どもとの対話の時間を十分にもつことは、とても大切だが、子どもの内面を深く見つめ、その子に応じた支援のあり方を探っていくことは今後も研究を深めていきたい。



対人不安による不登校と保護者に対する担任を中心とした受容的・指示的カウンセリング

坪井克彦
北海道高等学校教諭

《要約》

クラス替え直後の人間関係のトラブルから、対人不安・教室不適応になった高校2年女子生徒の事例である。友人関係において相談に乗ったり、解決に関わったりしたことはあっても、本人自身が該当したということが無く、また、父子家庭、体調不良等の状況が重なった結果である。周囲からすると特に無視したわけでもなく、嫌がらせをしたわけでもない。何となく不自然な状況に本人が自信を失い、本人から離れていった状況である。

①受容的・指示的カウンセリングを基本とし、自己成長力を伸ばし、適応させていくこと。②保護者面接を通して家族システムに働きかけること。③学級集団の発達段階に配慮し受け入れ態勢を整える

こと。以上3点を柱とし担任を中心としたカウンセリングの事例研究論文である。

《考察》

K. W. に限らず、生徒達が人間関係を構築していく力が衰えていることを痛感し、そして自分の無力さを思い知らされた担任3年間であった。1年次には、宿泊研修後に人間関係のトラブルから退学していったケースがあった。2年次には、今回のケースが発生する前に、進級直後から進路変更を理由に登校しなくなり6月に退学したケースがあった。学級集団は社会組織の縮図であり、その社会で生きていく力を身に付ける場である。高等学校という発達段階を考えると教師の関わりは、小・中学校に比較し直接的ではなく、間接的に見守るというスタンスになり、よほどのことでなければ具体的な指示・指導というのは必要ないと考えていた。これは部活動指導においても言えることであり、人間関係の縦・横の関係のバランスがとれない、あるいはとりにかたがわからない、という状況である。よく言われることではあるが、少子化・都市化等による影響は否定できない。自分に自信が無く傷つきたくないから、自分を守るために無意識のうちに他を傷つけている。結果的には、自分も含め周囲の人間がみんな傷ついている。このことが傷つきながらも経験・体験として受け止め

られればよい方で、受け止められずに自己否定や自信喪失の状態のまま逃避し社会に出て行ってしまふケースも多い。今回のケースは比較的うまくいった事例であり、以下のように考察する。

① クライアントに対する受容・共感・傾聴と適切なコメント

不登校の兆候が現れ、別室登校が軌道に乗るまでの間については、K. W. のことを否定せずに全てを受け入れる意識でカウンセリングにあたった。気をつけたことは、「でも」、「しかし」、「それは」という否定をし、担任の意見をいうことをしないことであった。しかしながら、教育現場ということから、K. W. は生徒として教師からの指導・助言を期待していることも忘れてはならない。基本的には、K. W. が話していることをなぞり、抱えている問題を共有し、教師として適切なコメントをすることを心がけた。今回の事例で担任が最も配慮し苦慮した部分でもあった。放送大学大学院の臨床心理学に関する科目や教師カウンセラーの取り組みから、最大限の努力をし何とか乗り切ったという感である。K. W. に自分の心の変化や成長の部分が感じられた時には、時機を逸せずに、「そうだね。そのことが大切だね。」あるいは「先生も本当にそう思うよ。」というコメントをするように常に意識

していた。結果的に、本人が自分で考え決断していく過程を尊重することにより、自己成長力の伸長につながったのではないかと考える。

② 交換日誌の継続

今回の事例で功を奏した重要な部分になった。日誌の形式としてはシンプルであったが、本人あるいは父親も支援できたのではないかと考える。K. W. にとって毎日担任と話す以外に、一人で落ち着いてその日その日を振り返ることができたことが有効であった。書くことが本人を支えていた。ただ、K. W. の気質や好みからこの交換日誌が合っていたことと、父親の協力があつたからで、多くの事例に対して当てはまることではない。書かせることが、強制と受け止められ苦痛になったり、本音ではなく偽りを書くこともあることを忘れてならない。

③ 保護者面接による家族システムへのアプローチ

父子家庭の中でK. W. と父親の関係、そして、その関係が弟たちも含めて家族全体に及ぼす影響をできる限り考慮した。学校・教師が家庭に踏み込んでいくという意識ではなく、子ども・生徒という将来ある若者を一緒に育ていくという意識が必要である。この点で保護者と学校が連携できるか否かが、生徒指導・支援等の鍵になる。その

際重要なことは教師の資質向上である。保護者を支援し、保護者から信頼を得るためには教師の経験・人間性にプラスαが必要である。そのプラスαは、保護者の話を聞くだけでなく、受容・共感・共有そして適切なコメントができることである。今回の場合、父親は男親として娘への教育に自信を失い、また、手のかかる弟たちをかかえ苦慮し自分を責めているところがあつた。また、職場においては立場あるポストにいる。そして、年齢的には中年期に入り父親自身、自己の在り方に悩んでいるところも見うけられた。父親は性格上まじめで努力家であるので、家庭や職場においても弱音を吐かないようにしていた。今回のことを機に、弱い自分や困っている自分を素直に出すことを勧める。その結果として、家族全体の変化・成長につながり、K. W. が「自分の家族」という意識を強く持てるようになっていった。

④ 学級集団に対するアプローチ

ピア・カウンセリングの機会を待ち、逃さずに活用したいと考えていた。夏休み前の時期は、学級集団が、他を意識する模索期から他と自己の関係を意識する葛藤期に移行する時期であり、必ずそのチャンスはくると期待していた。また、イベントが契機になることを予測し、学校祭・夏休み・定期試験・見学旅行

等の時期を考えていた。遅くとも、高校生活最大の行事である見学旅行までには何らかの変化があるのではと考えていたが、幸いに7月の学校祭という早い時期にピア・カウンセリングの機会があつた。

我々の生活の中でカウンセリングは日常的にまた無意識のうちに行われている。一番身近で信頼できる人に話を聞いてもらい支えられることが最も有効である。高校生という発達段階から、友達同士のおしゃべりから、傾聴して、受容・共感していくステップを踏ませることは可能である。しかしながら、そこに上下関係をつくらず、行き過ぎにならないように生徒を指導していかなければならない。カウンセラー・教師が、ピア・カウンセリングの内容を掌握し助言していける信頼関係と環境をつくることが重要である。

今回の場合、ピア・カウンセリングの動きがきっかけとなり無関心を装っていたグループにもそれなりの危機感が生じた。その時期に、教室入室が一時的にでもできたことが後の教室復帰の受け入れ態勢につながったと推測する。

JETI JAPAN EDUCATIONAL
TECHNOLOGY INSTITUTE

平成18年1月1日発行
発行 日本教育工学研究所
〒151-0053
東京都渋谷区代々木4-32